

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
船舶の安全かつ適切な航海について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	船舶の安全かつ適切な航海に関する課題を発見し、船舶の運航や漁業生産に従事する者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	船舶の安全かつ適切な航海や漁業生産への活用を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	1 地文航法 【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	1 地文航法 (2)推測航法 ・航程の線航法 ・緯差と経差の求め方 ・到着緯度と到着経度の求め方 (3)平面航法 ・平面航法の概要 ・トラバース表 ・平面航法の計算 (4)距等圏航法 ・距等圏航法の概要	1 地文航法 【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	同上	1 地文航法 (4)距等圏航法 ・距等圏航法の計算 (5)中文緯度航法 ・中文緯度航法の概要 ・中文緯度航法の計算 (6)推測航法の応用 ・連針路航法 ・流潮航法の応用	同上	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
2 学期	2 電波航法 【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	2 電波航法 (1)電波の特性と分類 ・電波の特性 ・電波の分類 (2)全球測位衛星システム (GNSS) ・GPS (3)これまでの電波航法機器 ・無線方位測定機 ・長距離電波航法システム（双曲線航法） ・ディファレンシャル GPS (DGPS)	2 電波航法 【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	3 天文航法 【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	3 天文航法 (1)天体の位置 ・天球 ・天体の位置の表し方 ・測者と天球の関係 (2)時 ・太陽時 ・時法 (3)太陽による正午緯度の求め方 ・高度改正 ・E及びdの求め方 ・子午線正中時の求め方 ・正午緯度の求め方 (4)北極星による緯度の求め方 ・恒星の時角の求め方 ・緯度の求め方 ・北極星の探し方	3 天文航法 【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3 学期	同上	3 天文航法 (5)太陽による船位の求め方 ・太陽による位置の線 ・船位の求め方 (6)太陽によるコンパス誤差の求め方正午緯度の求め方 ・日出没時 ・太陽によるコンパスの方位誤差の求め方	同上	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計
							70